

戦跡通し平和のまちづくり語る

5～7日、館山で全国シンポ

戦跡を通して平和のまちづくりを考える第19回戦争遺跡保存全国シンポジウム館山大会が5～7日、館山市の県南総文化ホールを主会場に開かれる。敗戦直後に米軍が館山地区で敷いた軍政についての特別分科会などがあり、戦後70年に戦跡ファンや研究者が集う。

5日午後1時から韓国光州市立美術館の河正雄・名誉館長が記念講演。パネル討論「戦跡と文化財を活かしたまちづくり」では沖縄県南風原町、高知県香南市、館山市が取り組みを語り合う。

6日の特別分科会では、進駐した米兵と交流した館山市民や、日本軍の赤山地壕建設で退去させられた青山学院水泳部合宿所についての報告がある。

7日は米軍の上陸地点



1945年9月3日朝、館山港に上陸する米陸軍第112騎兵連隊。安房文化遺産フォーラムが米テキサス軍事博物館から先月提供された写真の右端に、兵士らからぬ人物が写っている。と分かった。同フォーラム提供

や、海上特攻艇「震洋」と特攻機「桜花」の基地跡などを巡るバスツアーがある（要予約、有料）。

共催するNPO法人安房文化遺産フォーラム（館山

市）の愛沢伸雄代表は「赤山地下壕の公開など、市民によるまちづくりとして取り組んできた。戦跡が今とどう結びついているのかを学んで欲しい」と語る。

5日午前10時から、戦後60年の館山を舞台とする映画「赤い鯨と白い蛇」が上映される（有料）。

参加費が必要。問い合わせは同フォーラム（0470・22・8271）へ。

2015.8.19 朝日

■戦争を語り継ぐ活動などをしている主な団体

- 市原平和のつどい実行委員会（市原市）
原爆の絵展など開催。鳩川（におかわ） 静事務局長。0436・74・2466
- 沖縄6・23 歌と踊りの実行委員会（柏市）
沖縄慰霊の日に語り継ぐイベント。小林正幸代表。080・3477・8683
- 柏・麦わらぼうしの会（柏市）
原爆をテーマに朗読劇を行う。村山久美代表。090・9687・7376（事務局）
- 平和を語り継ぐ会（木更津市）
元教諭らが学校で語り継ぎ授業。山田孝子（のりこ）会長。0438・23・7258（君津教育会館）
- 戦争体験語り部の会（山武市）
戦争体験者が語り合う。小学校での語り部活動も。高橋照美会長。0475・88・1515
- 安房文化遺産フォーラム（館山市）
館山市の地下壕（ごう）など戦跡のガイド。愛沢伸雄代表。0470・22・8271
- 平和祈願うたごえの集い実行委員会（銚子市）
銚子空襲を伝える催しを商店街で。溝口哲広代表。090・4733・3031
- 千葉市空襲と戦争を語る会（千葉市）
空襲体験を伝え、過去には証言集も作成。白井進代表。090・9306・1583
- ちば・戦争体験を伝える会（千葉市）
千葉市空襲などを伝える紙芝居を上演。市川まり子代表。080・5017・1584
- 野田市戦争かたりべの会（野田市）
語り部活動。映像で証言を残す試みも。日佐戸輝代表。04・7122・1418